2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	医療総合学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	医師事務作業補助対策	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対象学年	2年	学期及び曜時限	後期	教室名	観察室、面談室、演習室、教室
担当教員	津島 昌子	実務経験とその関連資格	医療事務管理士、医師事務作業補助者検定試験取得、		

《授業科目における学習内容》

医師事務作業補助者として必要な基礎知識を習得し、医師事務作業補助者検定試験の合格を目標とする

《成績評価の方法と基準》

1、定期試験または実技試験;70%　2、出席評価点:20%　3、平常点(授業態度・レポート):10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

医師事務作業補助者養成講座　テキスト1、2、医療関連法規、医学入門、理解度チェック課題、検定試験問題集

《授業外における学習方法》

復習を各自行うこと。また出された課題については、次回の授業までに必ずやっておくこと

《履修に当たっての留意点》

試験に際して。各テキストの整理、繰り返し問題を解いて試験パターンに慣れる

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者の業務範囲、必要性について理解する	教科書	全てのテキストを準備しておく
		各コマにおける授業予定	医師事務作業補助者とは		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	書類作成に関連する、様々な法規の概要を習得する	教科書	全てのテキストを準備しておく
		各コマにおける授業予定	医療関連法規		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	書類作成に関連する、様々な法規の概要を習得する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	医療関連法規		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	書類作成に関連する、様々な法規の概要を習得する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	医療関連法規		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	書類作成に関連する、様々な法規の概要を習得する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	医療関連法規		

授業の方法					
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医療における個人情報、医療現場での取り組み、カルテ開示について理解する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	個人情報保護法		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	電子保存の3原則、代行入力できる業務範囲、医療の安全対策について理解する		授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	電子カルテシステム、医療機関の安全管理、		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	院内感染の要因、予防について。一般的な医療内容について理解する	教科書	第1回理解度チェック課題提出
		各コマにおける授業予定	院内感染予防、医療知識		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	書類作成に役に立つ医学の基礎知識を学習する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	医学一般		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	医薬品の定義と使用目的、名称と分類、薬理の基礎等について理解する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	薬の基礎知識		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	診療録の役割、構成、記載について理解する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	診療録の記載事項・院内帳票作成		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	診断書の書き方を理解する	教科書	第2回理解度チェック課題提出
		各コマにおける授業予定	診療録の記載事項・院内帳票作成		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	カルテの記載内容を理解しながら、書類作成する方法を理解する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	各種診断書・証明書・申請書		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	カルテの記載内容を理解しながら、書類作成する方法を理解する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	各種診断書・証明書・申請書		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	カルテの記載内容を理解しながら、書類作成する方法を理解する	教科書	授業範囲についての復習
		各コマにおける授業予定	各種診断書・証明書・申請書		

2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	医療総合学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	医師事務作業補助対策	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対象学年	2年	学期及び曜時限	後期	教室名	観察室、面談室、演習室、教室
担当教員	津島 昌子	実務経験とその関連資格	医療事務管理士、医師事務作業補助者検定試験取得、		

《授業科目における学習内容》

医師事務作業補助者として必要な基礎知識を習得し、医師事務作業補助者検定試験の合格を目標とする

《成績評価の方法と基準》

1、定期試験または実技試験;70%　2、出席評価点:20%　3、平常点(授業態度・レポート):10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

医師事務作業補助者養成講座　テキスト1、2、医療関連法規、医学入門、理解度チェック課題、検定試験問題集

《授業外における学習方法》

復習を各自行うこと。また出された課題については、次回の授業までに必ずやっておくこと

《履修に当たっての留意点》

試験に際して。各テキストの整理、繰り返し問題を解いて試験パターンに慣れる

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	カルテの記載内容を理解しながら、書類作成する方法を理解する	教科書	第3回理解度チェック課題提出。インデックスなどテキストの整理
		各コマにおける授業予定	各種診断書・証明書・申請書		
第17回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	試験問題集を解いて時間配分を考える	教科書	試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	試験対策		
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	試験問題の解説を聞きながら、解答を確認する	教科書	試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	試験対策		
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	試験問題集を解いて時間配分を考える	教科書	試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	試験対策		
第20回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	試験問題の解説を聞きながら、解答を確認する	教科書	試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	試験対策		

授業の方法		内　　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	実際の試験をイメージして時間内に問題を解く	教科書	試験問題を授業以外でも繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	試験対策		
第22回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	実際の試験をイメージして時間内に問題を解く	教科書	試験問題を授業以外でも繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	試験対策		
第23回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	試験当日をイメージして問題に取り組む	配布資料	間違えた個所はテキストで必ず確認しておく
		各コマにおける授業予定	模擬試験		
第24回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	解説を聞いて、問題を確認する	配布資料	模擬試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	模擬試験		
第25回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	試験当日をイメージして問題に取り組む	配布資料	間違えた個所はテキストで必ず確認しておく
		各コマにおける授業予定	模擬試験		
第26回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	解説を聞いて、問題を確認する	配布資料	模擬試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	模擬試験		
第27回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題を解いて試験に臨む	配布資料	模擬試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	模擬試験		
第28回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題を解いて試験に臨む	配布資料	模擬試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	模擬試験		
第29回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題を解いて試験に臨む	配布資料	模擬試験問題を繰り返し解いてみる
		各コマにおける授業予定	模擬試験		
第30回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	過去問題を解いて試験に臨む	配布資料	各単元の予習及びレポートまとめ
		各コマにおける授業予定	模擬試験		